

2024年12月18日

各位

ENEOS株式会社

カーボンニュートラル実現に貢献するエンジンオイルの開発について ～植物由来のベースオイルを使用した低炭素商品～

ENEOS株式会社（社長：山口 敦治）は、カーボンニュートラル実現に貢献する、エンジンオイルの開発に成功しましたのでお知らせいたします。今般開発したオイルは、植物由来のベースオイルを100%使用し、粘度グレード 0W-20、API SP^{*1}、ILSAC GF-6^{*2}の認証を取得したエンジンオイルとなります。

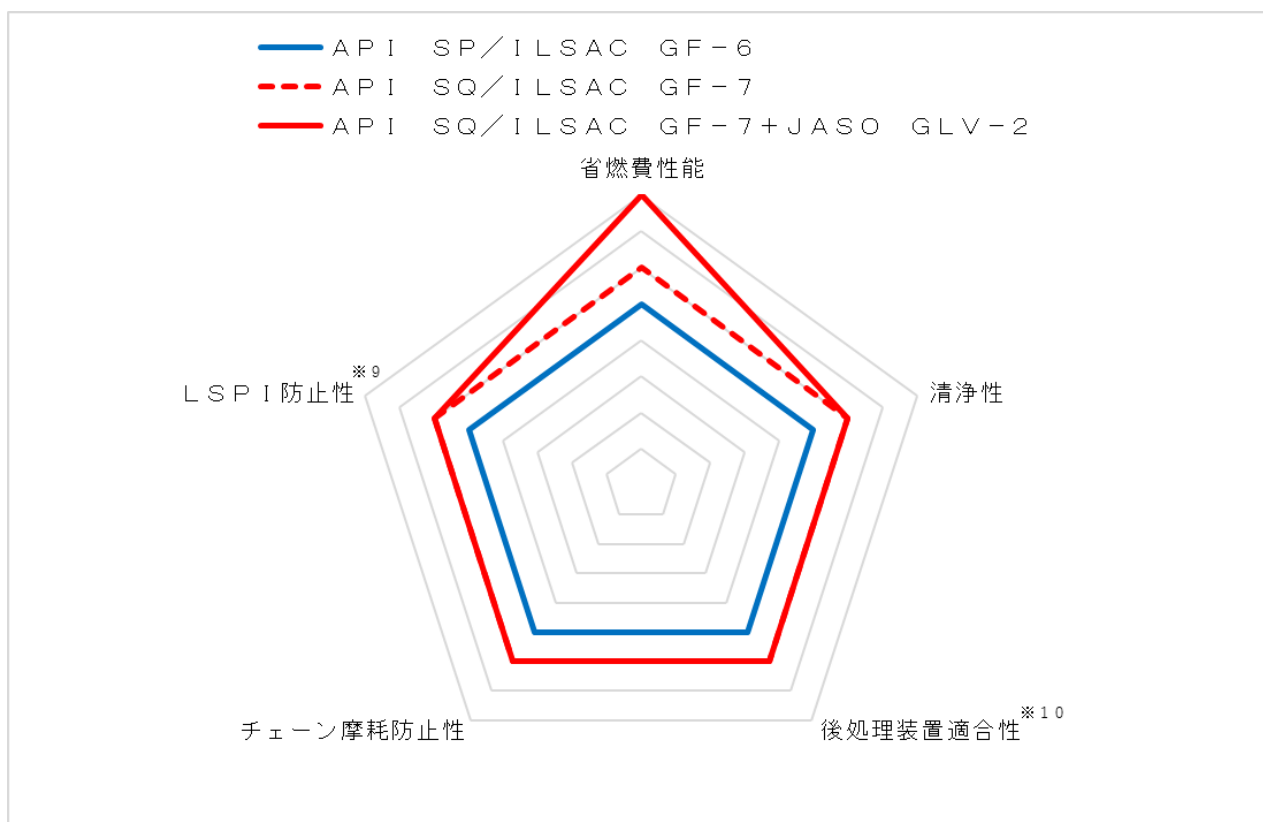
また、さらなるカーボンニュートラルへの貢献のために、新たにAPI SQ^{*3}、ILSAC GF-7^{*4} およびJASO GLV-2^{*5} 規格に適合するオイルを開発する予定です。ILSAC GF-7は、ILSAC GF-6よりも高い省燃費性能に加え、エンジン内の摩耗や汚れを防止する性能向上を保証する規格です。JASO GLV-2はILSAC GF-7よりもさらに高い省燃費性を追求し、業界最高レベルの省燃費性を保証する規格です。

当社は、グループの長期ビジョンにおいて「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立への挑戦を掲げ、「脱炭素・循環型社会への貢献」を目指しています。

その一環として潤滑油事業では、今般のエンジンオイル開発をはじめ、植物由来の原料を使用した潤滑油・グリース商品「ENEOS GXシリーズ」の販売^{*6}、使用済み潤滑油を原料とした低炭素基油の製造および事業検討^{*7}、潤滑油サプライチェーンのライフサイクル全体におけるCO₂排出量の可視化^{*8} など、さまざまな取り組みを進めています。今後もカーボンニュートラル社会の実現に向けて貢献してまいります。

- ※1 API SP：米国石油協会（API）が定める最新ガソリンエンジンオイル規格。
- ※2 ILSAC GF-6：国際潤滑油標準化認証委員会（ILSAC）が定める最新ガソリンエンジンオイル規格。
- ※3 API SQ：API SPの次世代規格。
- ※4 ILSAC GF-7：ILSAC GF-6の次世代規格
- ※5 JASO GLV-2：日本自動車規格会議（JASO）が定める最新規格。

【各規格の性能】



- ※6 2023年4月21日公開「[省エネルギー型バイオマス潤滑油・グリースの販売開始について](#)」
- ※7 2024年5月27日公開「[循環型社会の実現に貢献する低炭素潤滑油基油の製造プロセス構築について](#)」
- ※8 2024年10月16日公開「[国内潤滑油業界初 ENEOS潤滑油・グリース製品のCFPを提供開始](#)」
- ※9 LSPI=Low Speed Pre-Ignition、エンジン内で過早着火することを防ぐために設けられた性能
- ※10 エンジンから排出されるガスに含まれる有害成分を除去する後処理装置に対して、エンジンオイルの適合性を示す性能

以上